



平成28年4月28日

各 位

上場会社名 株式会社 ロイヤルホテル
 代表者 代表取締役社長 川崎 亨
 (コード番号 9713)
 問合せ先責任者 執行役員財務チーム長 坊傳 康真
 (TEL 06-6448-1121)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月13日に公表した平成28年3月期通期業績予想(連結・個別)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,850	1,400	1,100	△1,100	△10.74
今回修正予想(B)	41,500	2,050	1,750	△450	△4.39
増減額(B-A)	650	650	650	650	
増減率(%)	1.6	46.4	59.1	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	44,689	1,272	954	2,695	26.31

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,400	800	600	△50	△0.49
今回修正予想(B)	26,900	1,450	1,150	500	4.88
増減額(B-A)	500	650	550	550	
増減率(%)	1.9	81.3	91.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	31,506	616	579	2,379	23.23

修正の理由

通期の業績予想につきましては、売上高は、訪日外国人数の増加に伴い客室稼働率が高水準で推移し、客室単価も上昇したことにより宿泊部門が好調であったことに加え、宴会部門、食堂部門も堅調に推移したため、連結、個別とも前回予想を上回る見込みとなりました。

損益面では、動力光熱費をはじめとする経費の節減に努めた結果、連結業績における営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る予想であります。個別業績におきましても、連結と同様の理由により営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を上回る予想であります。

※上記の業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上